

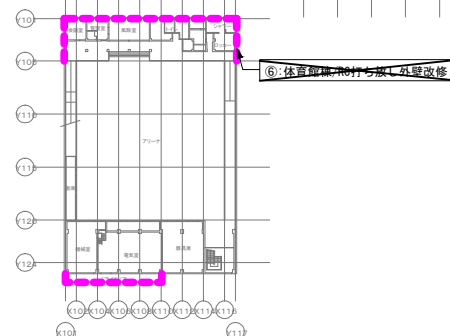


1階平面図

02-塗装工事概要

番号	棟名	部位	改修内容
①	北棟(教研棟含む)	RC打ち放し外壁面	コンクリート打ち放し面保護塗装改修
②	共通施設棟	RC打ち放し外壁面	コンクリート打ち放し面保護塗装改修
③	南棟	RC打ち放し外壁面	コンクリート打ち放し面保護塗装改修
④	学生会館棟	RC打ち放し外壁面	コンクリート打ち放し面保護塗装改修
⑤	本部棟(7F・ロフト・B・C)	RC打ち放し外壁面	コンクリート打ち放し面保護塗装改修
⑥	体育館棟	RC打ち放し外壁面	コンクリート打ち放し面保護塗装改修
⑦	教研棟	外部丸柱	鉄骨部ウレタン塗装A種塗装改修、軒天ボード面ウレタン塗装改修(一部新規)
⑧	全棟	外部階段・ブリッジ	鉄骨部ウレタン塗装A種塗装改修
⑨	北・南棟	大講義室FG	メッシュ部撤去・新規製作・鉄骨部及び配管部ウレタン塗装A種塗装改修
⑩	本部棟	ルーパー柱・梁	鉄骨部ウレタン塗装A種塗装改修

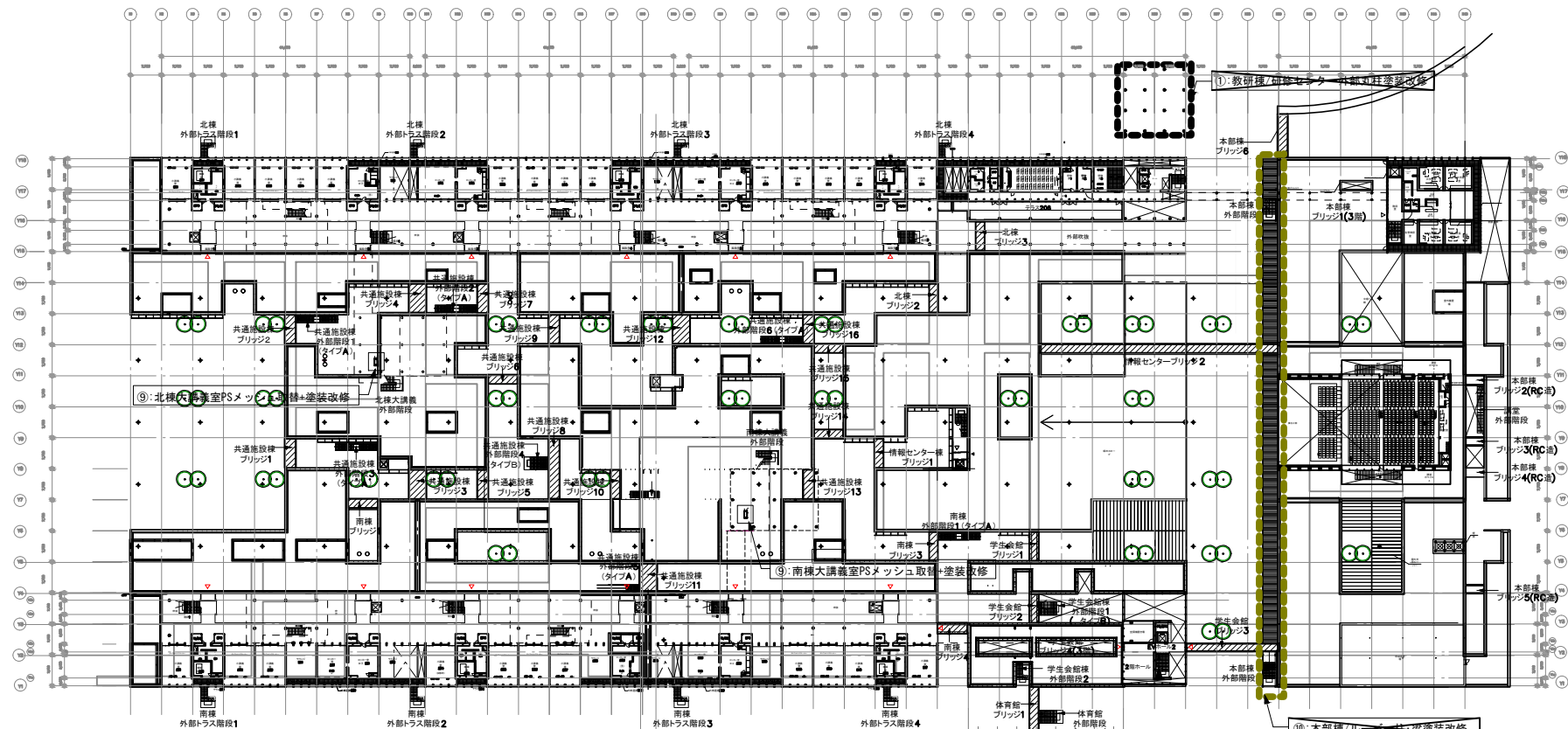
※ 既存塗膜面(※'フロンAC'ライ/AGCコート)との付着性を確認の上、性能(保証を含む)が確保できる工法(製品)とすること。



公立大学法人
埼玉県立大学

局長	副局長	部長	課長	担当

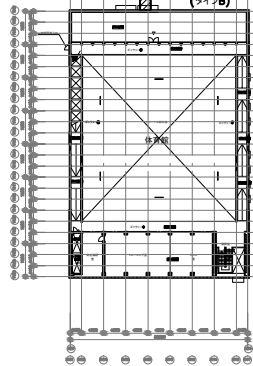
project title				title			
19埼玉県立大学ウッドデッキ及び共通施設棟外壁等改修工事				塗装改修1階工事概要			
check	.	.	.	scale	A1 : 1/500 A3 : 1/1000	date	2014.01.31
株式会社 山本建設設計工務 〒231-0002 横浜市中区海岸通4-24 方眼館300 302 PHONE 045-226-2400 FAX 045-226-2402 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第9775号				一級建築士 山本博樹 大臣登録 第12967号			



02-塗装工事概要

番号	棟名	部位	改修内容
①	北棟(教研棟含む)	RC打放し外壁面	コンクリート打放し面保護塗装改修
②	共通施設棟	RC打放し外壁面	コンクリート打放し面保護塗装改修
③	南棟	RC打放し外壁面	コンクリート打放し面保護塗装改修
④	学生会館棟	RC打放し外壁面	コンクリート打放し面保護塗装改修
⑤	本部棟(7'フロアD-3'含)	RC打放し外壁面	コンクリート打放し面保護塗装改修
⑥	体育館棟	RC打放し外壁面	コンクリート打放し面保護塗装改修
⑦	教研棟	外部丸柱	鉄骨部ウレタン塗装A種塗装改修、軒天ボード面ウレタン塗装改修(一部新規)
⑧	全棟	外部階段・ブリッジ	鉄骨部ウレタン塗装A種塗装改修
⑨	北・南棟	大講義室PS	メッシュ部撤去・新規製作・鉄骨部及び配管部ウレタン塗装A種塗装改修
⑩	本部棟	ルーパー柱・梁	鉄骨部ウレタン塗装A種塗装改修

※ 既存塗膜面(ホシノACドライ/AGCコート)との付着性を確認の上、性能(保証を含む)が確保できる工法(製品)とすること。



公立大学法人
埼玉県立大学

局長	副局長	部長	課長	担当

project title 19 埼玉県立大学ウッドデッキ及び共通施設棟外壁等改修工事

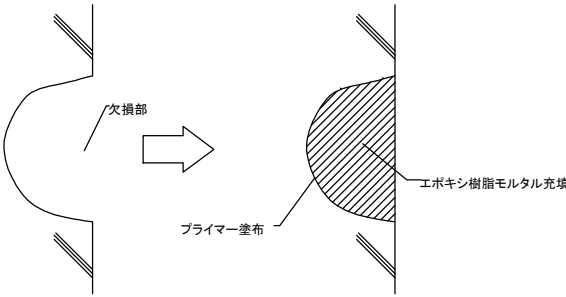
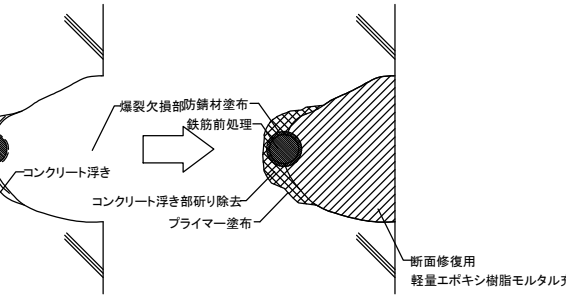
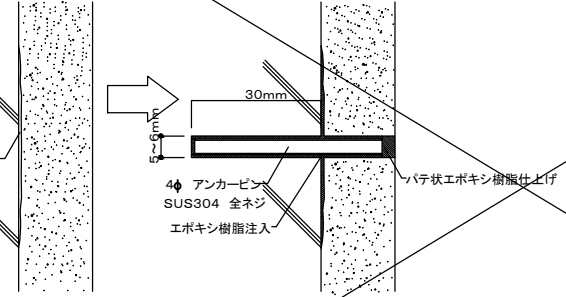
check memo

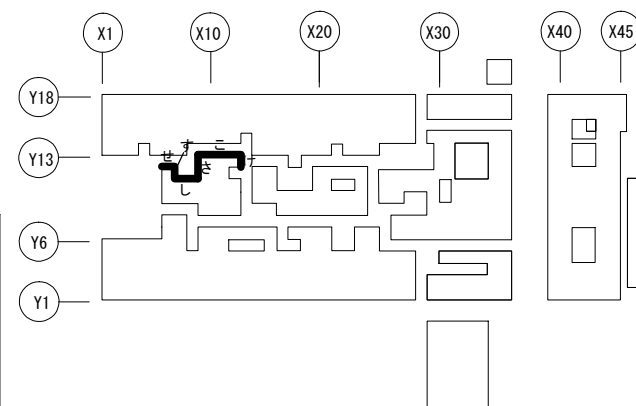
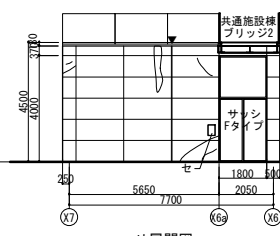
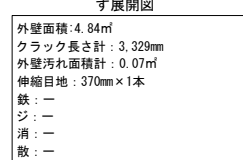
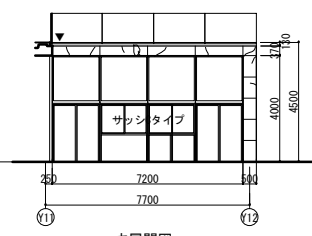
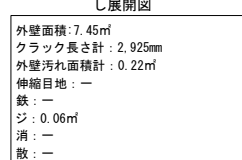
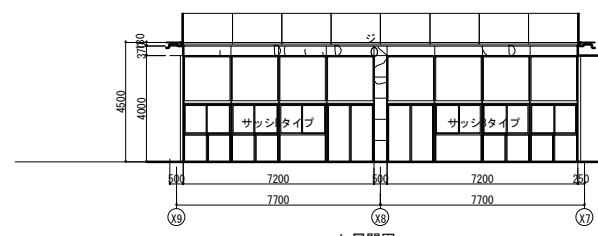
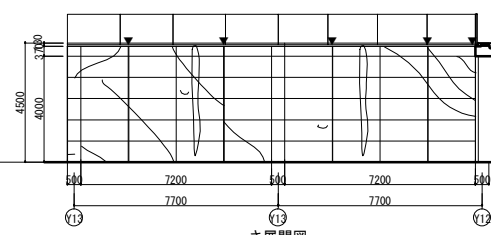
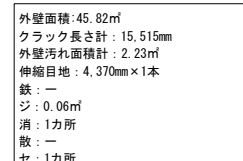
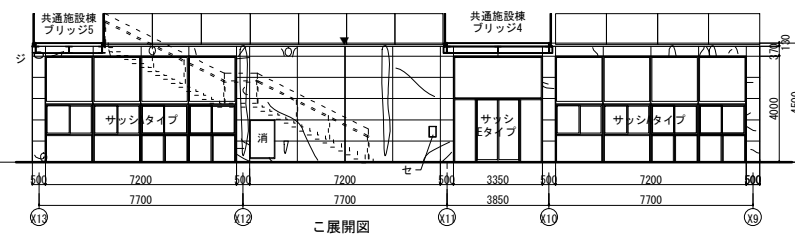
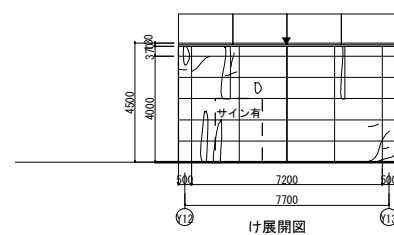
株式会社 山本建設設計 工場 〒221-0002 横浜市中区海岸通4-24 万葉橋300 302 PHONE 045-226-2460 FAX 045-226-2462 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第8975号

title 塗装改修2階工事概要

scale A1 : 1/500 A3 : 1/1000 date 2014. 01. 31 no B02_02

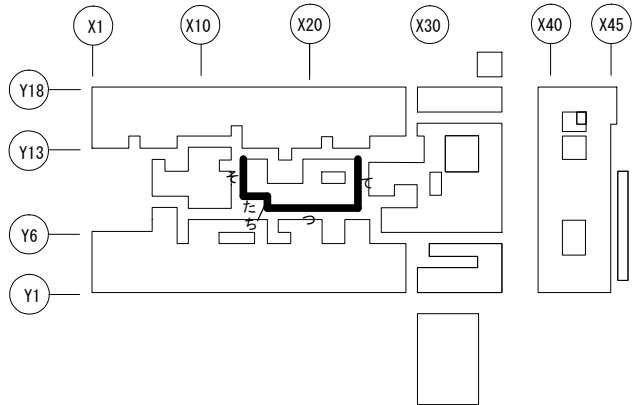
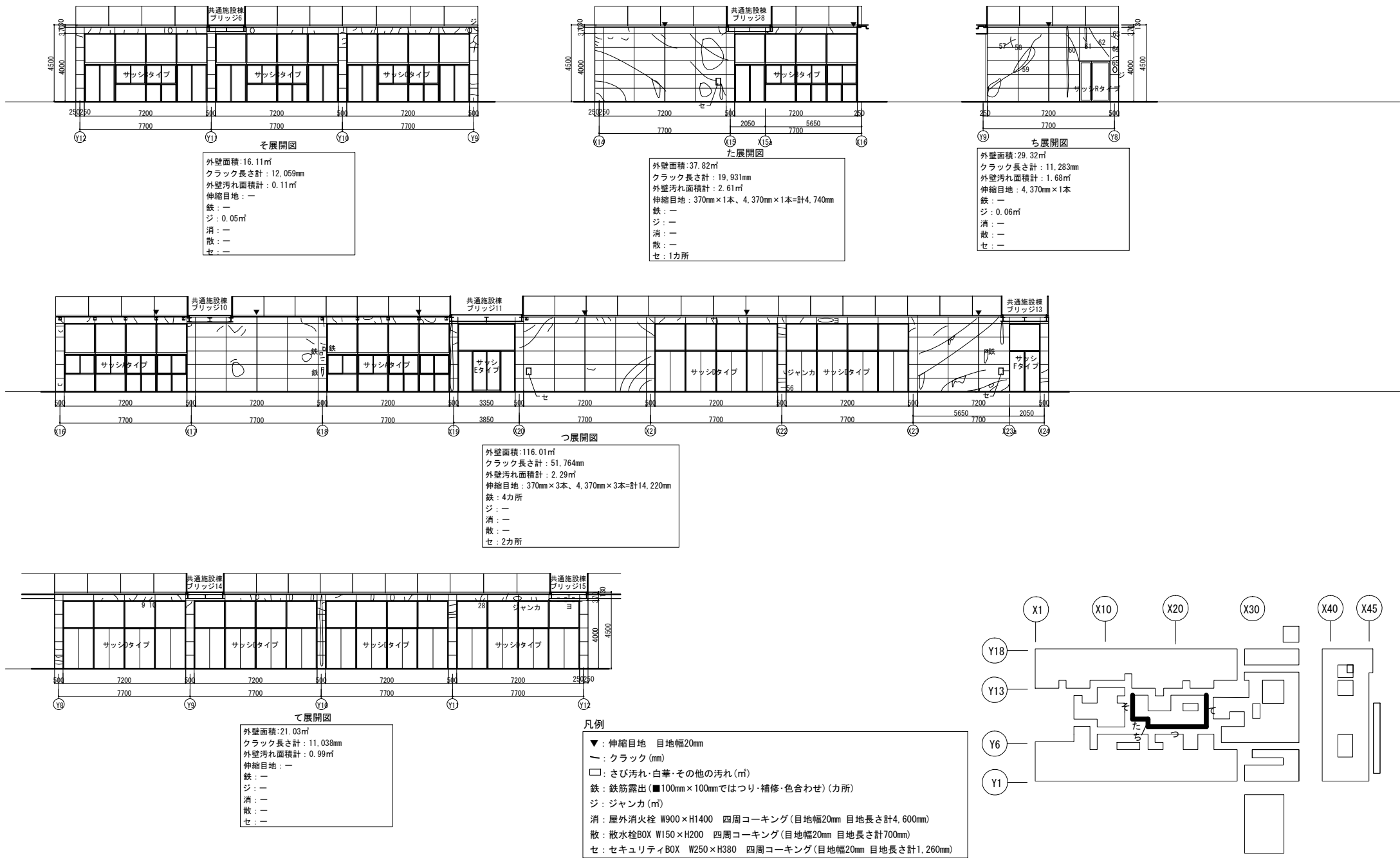
一級建築士 山本 大志 登録 第129567号

外壁劣化部補修要領図	
欠損(剥離)部改修:エポキシ樹脂モルタル充填工法 	エポキシ樹脂モルタル充填工法 ・補修部の脆弱な下地を完全に除去し、健全な下地を出す。 ・プライマーはエポキシ樹脂モルタルの製造者が指定する材料とする。 ・エポキシ樹脂モルタルは、硬化速度が温度に大きく影響されるので製造所の仕様により、可使時間の制限範囲内の量を調べて使用する。 ・欠損部充填時に広がりが大きくなり、厚さ50mmを超える場合は溶接金網やラスを利用して、ダレ下がりや剥落を防止する。 ・エポキシ樹脂モルタルはプライマーの粘着性があるうちに充填し、表面を金ごてで加圧しながら非補修面と同一平面となるように平滑に仕上げる。 ・仕上げ後、硬化完了まで外力を受けないように、雨水がかからないように処置する。 ・補修部以外に付着した材料は、適切な方法で除去し清掃する。
鉄筋露出・欠損・アンカー跡(爆裂欠損)部改修:鉄筋腐食補修工法(深さ30.00mm) 	鉄筋腐食補修工法 ・鉄筋腐蝕箇所のコンクリート浮き部分は全て研り、脆弱な下地を除去して健全な下地を出し鉄筋を露出させる。 ・鉄筋の錆落しを十分に行い(RB種クレシ以上)、脆弱部・汚れ・付着物を除去する。 ・防錆材は製造所の仕様により断面修復用軽量エポキシ樹脂モルタル浸みセットで用い、可使時間の制限範囲内の量を調べて使用する。 ・防錆材は錆落し等の前処理後の露出させた鉄筋の全面に対して、刷毛塗り吹付け等により塗布する。 ・プライマーは断面修復用軽量エポキシ樹脂モルタルの製造者が指定する材料とする。 ・断面修復用軽量エポキシ樹脂モルタルはプライマーの粘着性があるうちに充填し、表面を金ごてで加圧しながら非補修面と同一平面となるように平滑に仕上げる。 ・仕上げ後、硬化完了まで外力を受けないように、雨水がかからないように処置する。 ・補修部以外に付着した材料は、適切な方法で除去し清掃する。
モルタル下地の浮き:アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 本建物は外壁RC壁に直塗装仕上げである。 ただし、部分的なモルタル塗根巾木・防水を含む立上りの浮きを確認している。 	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンは、全ネジ切り加工したステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒とし、注入用エポキシ樹脂は、JIS A 6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)とする。 ・補修範囲は打診調査により浮き部分を確認し、浮き部分に対するアンカーピン本数の注入孔をマーキングする。アンカーピンの本数は原則として下記による。 - 一般部分 16本/㎡(250×250グリッド) - 指定部分(見上げ面、底のはな、まぐさ隅角部分等) 25本/㎡(200×200グリッド) - 狭幅部分(幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所) 幅中央に200mmピッチ ・アンカーピン固定部の穿孔はコンクリート用ドリルを用い、アンカーピンの直径より約1～2mm大きく、構造体コンクリート中に30mm程度の深さに達するまで行う。 ・浮き範囲の大きな箇所は、穿孔時のドリルの振動によるモルタル塗り仕上げ部分の剥落に留意すること。 ・穿孔孔をブラシ等で清掃後に圧さく空気等で接着の妨げとなる切粉等を除去する。 ・アンカーピン固定用エポキシ樹脂は、硬化速度が温度に大きく影響されるので製造所の仕様より、可使時間の制限範囲内の量を調べて使用する。 ・アンカーピン固定用エポキシ樹脂の充填量は、挿入孔1箇所当たり25ml程度とし手動式注入器を用いて挿入孔の最深部より徐々に充填する。 ・挿入に先立ち、適切な長さのアンカーピンのネジ切り部分にアンカーピン固定用エポキシ樹脂を塗布してから、気泡の巻き込みに注意して挿入する。 ・アンカーピンを挿入孔最深部まで挿入し、目立たぬ色のバテ状エポキシ樹脂等で仕上げる。 ・注入部以外に付着した材料は、適切な方法で除去し清掃する。
【試験】 ・注入箇所、補修箇所の強度を引っ張り試験によって確認すること。 ・使用機械は、建研式接着試験機を使用し所用付着強度を0.6N/mm²以上と規定する。 ・試験箇所については、監督員の指示による。 ・試験後は、合成高分子エマルジョン入りモルタルを充填補修する。	



凡例

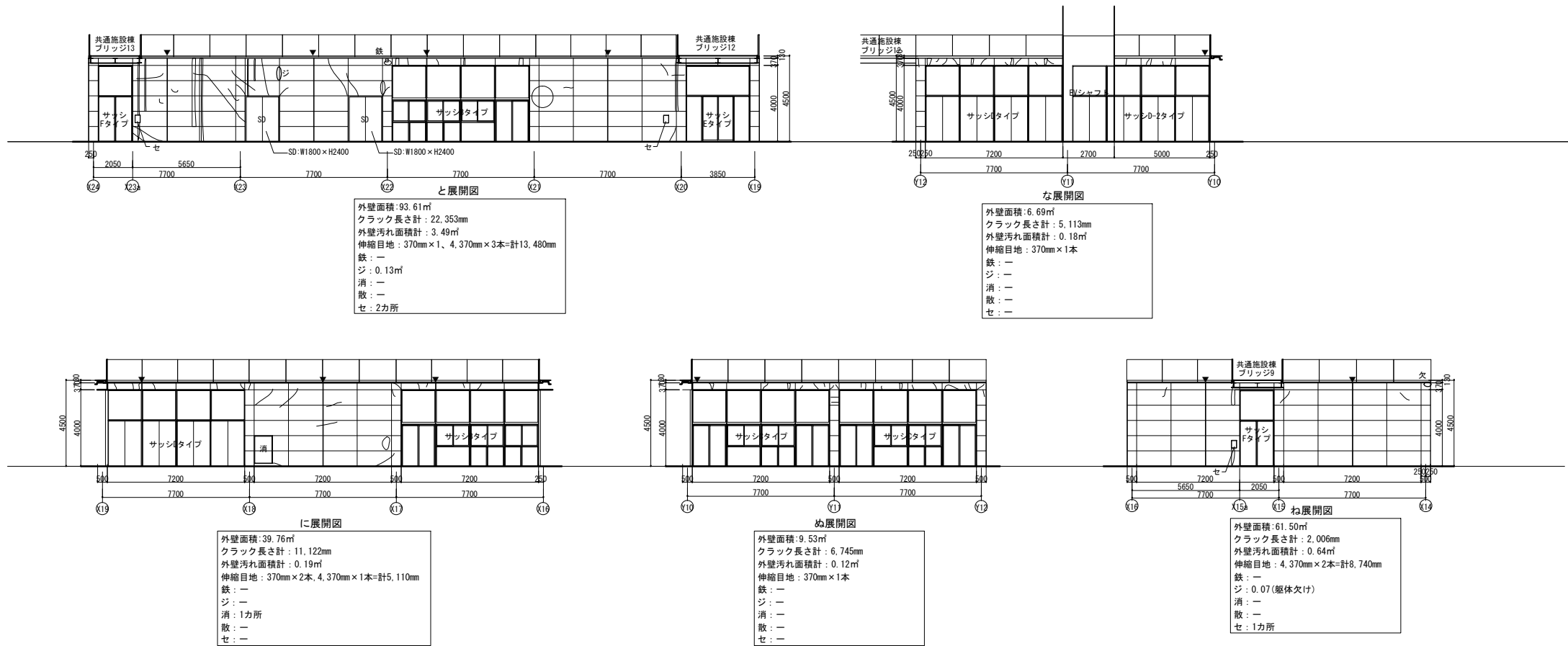
▼：伸縮目地 目地幅20mm
 一：クラック (mm)
 □：さび汚れ・白華・その他の汚れ (㎡)
 鉄：鉄筋露出 (■100mm×100mmではつり・補修・色合わせ) (カ所)
 注：ジャンカ (㎡)
 消：屋外消火栓 W900×H1400 四周コーキング(目地幅20mm 目地長さ計4,600mm)
 散：散水栓BOX W1500×H200 四周コーキング(目地幅20mm 目地長さ計700mm)
 セ：セキュリティBOX W250×H380 四周コーキング(目地幅20mm 目地長さ計1,260mm)



公立大学法人
埼玉県立大学

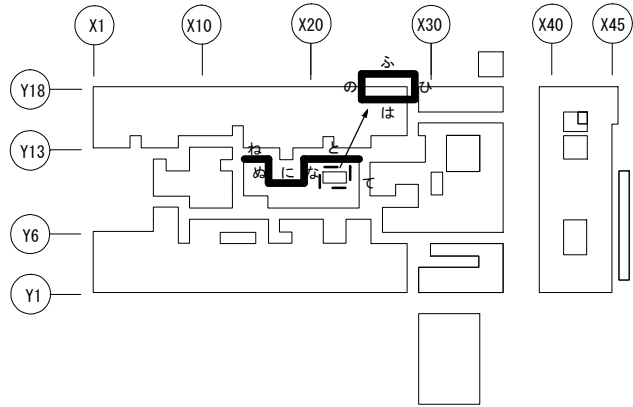
局長	副局長	部長	課長	担当

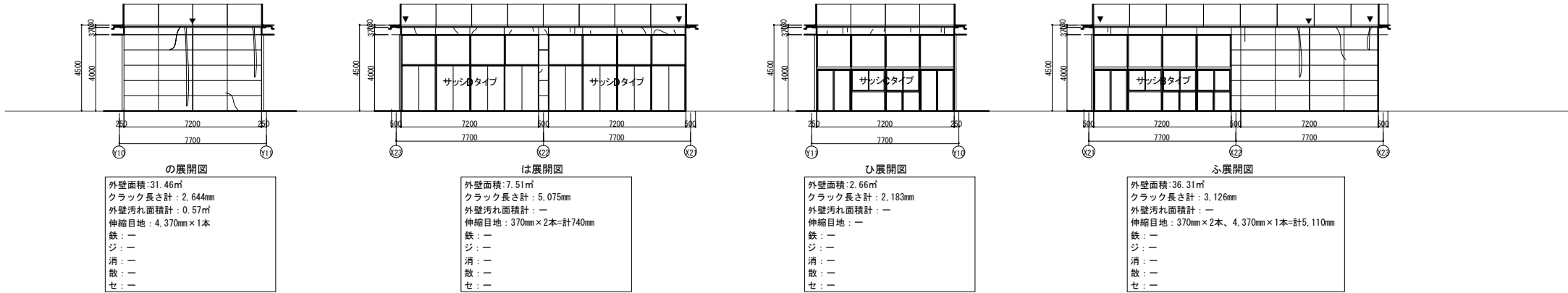
project title				title			
19埼玉県立大学ウッドデッキ及び共通施設棟外壁等改修工事				共通施設棟立面図3			
check	.	.	.	memo	scale	A1: 1/100 A3: 1/200	date
株式会社 山本理顕設計工務	〒231-0002 横浜市中区海岸通4-24 万葉館5002-302	PHONE 045-226-2460 FAX 045-226-2462	一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第8975号	一級建築士 山本理顕 大臣登録 第129567号	2014.01.31	no	B02_外壁07



凡例

- ▼ : 伸縮目地 目地幅20mm
- : クラック (mm)
- : さび汚れ・白華・その他の汚れ (㎡)
- 鉄 : 鉄筋露出 (■100mm×100mmではつり・補修・色合わせ) (力所)
- ジ : ジャンカ (㎡)
- 消 : 屋外消火栓 W900×H1400 四周コーキング (目地幅20mm 目地長さ計4,600mm)
- 散 : 散水栓BOX W150×H200 四周コーキング (目地幅20mm 目地長さ計700mm)
- セ : セキュリティBOX W250×H380 四周コーキング (目地幅20mm 目地長さ計1,260mm)





凡例

▼: 伸縮目地 目地幅20mm

—: クラック (mm)

□: さび汚れ・白華・その他の汚れ (㎡)

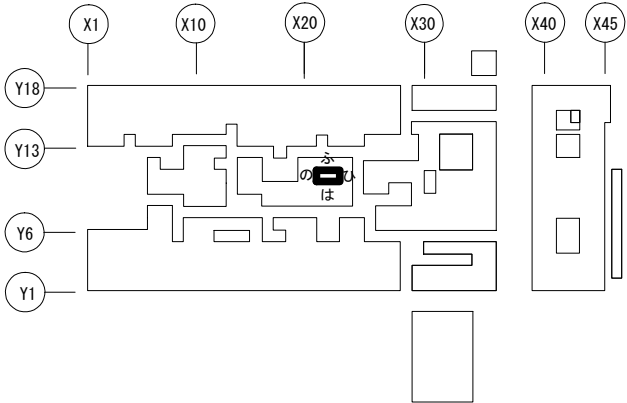
鉄: 鉄筋露出 (■100mm × 100mmではつり・補修・色合わせ) (カ所)

ジ: ジャンカ (㎡)

消: 屋外消火栓 W900 × H1400 四周コーキング (目地幅20mm 目地長さ計4,600mm)

散: 散水栓BOX W150 × H200 四周コーキング (目地幅20mm 目地長さ計700mm)

セ: セキュリティBOX W250 × H380 四周コーキング (目地幅20mm 目地長さ計1,260mm)



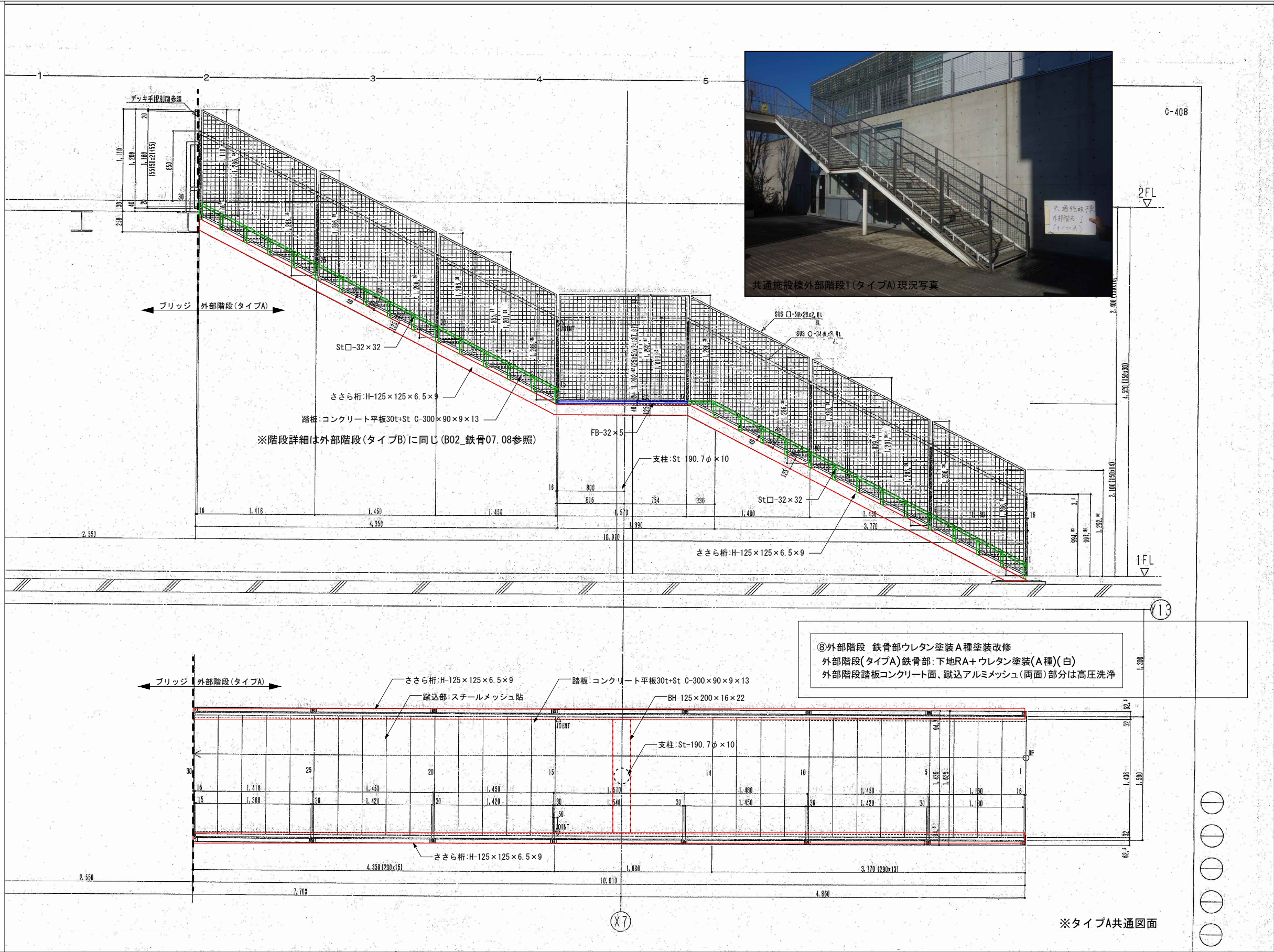
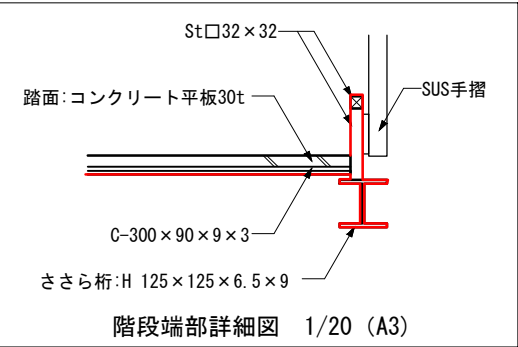
[illegible]

project title				title			
1 9 埼玉県立大学ウッドデッキ及び共通施設棟外壁等改修工事				共通施設棟外壁改修リスト			
check				memo		scale	
○ ○ ○		○ ○ ○				A1 : 1/500	
						A3 : 1/1000	
						date	
						2014. 01. 31	
						no	
						B02_外壁26	
株式会社 山本理嗣設計工場 〒231-0002 横浜市中区海老通4-24 万国橋SOKO 302 PHONE 045-226-2460 FAX 045-226-2462 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第8975号 一級建築士 山本理嗣 大匠登録 第129657号							

[illegible][illegible]



蹴込み部・コンクリート部は高圧洗浄



公立大学法人 埼玉県立大学						局長	副局長	部長	課長	担当

project title					title								
1 9 埼玉県立大学ウッドデッキ及び共通施設棟外壁等改修工事					外部階段(タイプA)詳細図								
check		。 。 。		。 。 。		memo		scale		date		no	
								A1 : 1/10, 20 A3 : 1/20, 40		2014. 01. 31		B02_鉄骨06	
株式会社 山本理顕設計工場 平231-0002 横浜市中区海岸通4-24 万国橋SOKO 302 PHONE 045-226-2460 FAX 045-226-2462 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第8975号 一級建築士 山本理顕 大臣登録 第129567号													



共通施設棟外部階段4(タイプB)現況写真



体育館棟外部階段4(タイプB)現況写真

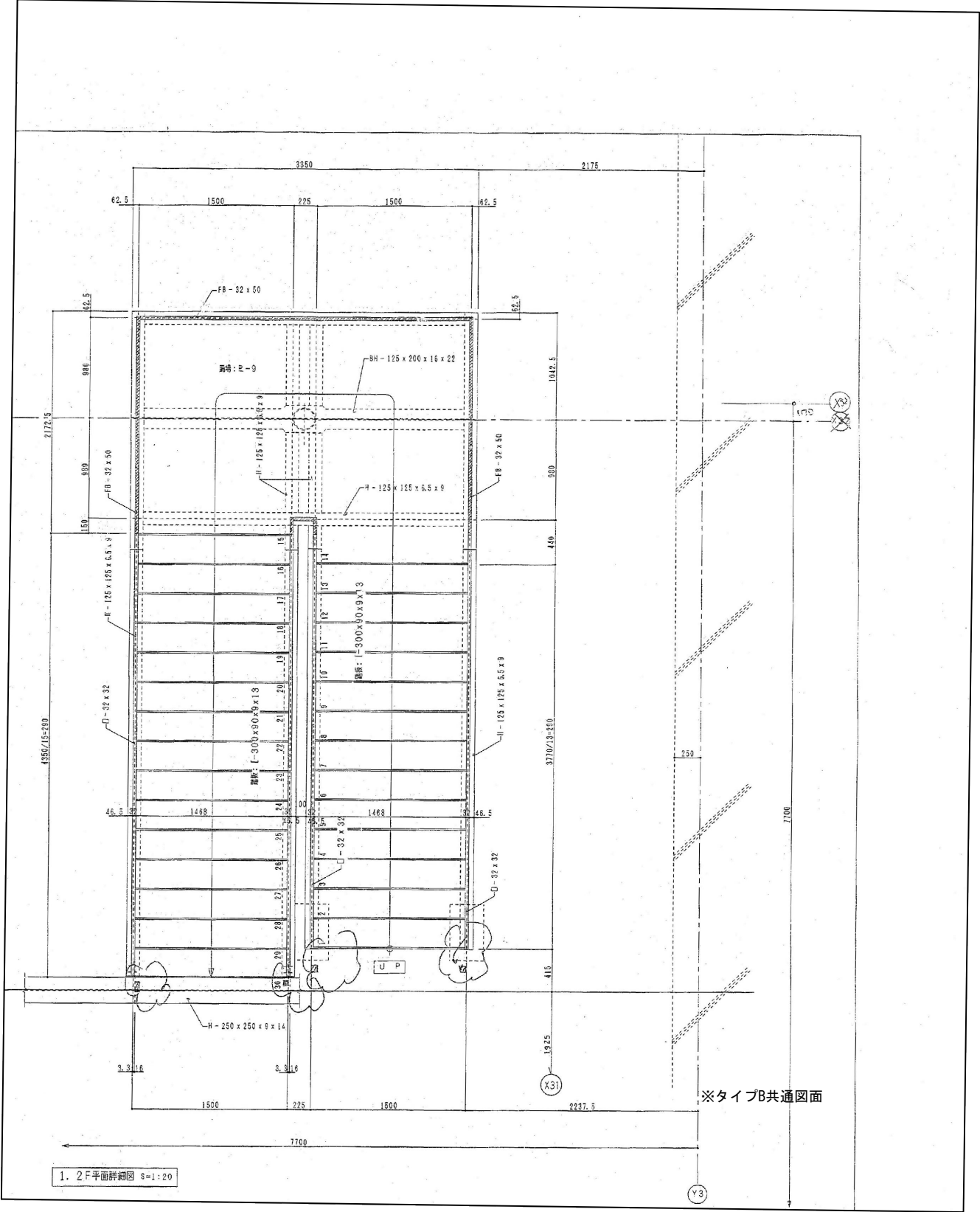


学生会館棟外部階段1(タイプB)現況写真



蹴込み部アルミメッシュ部 高圧洗浄

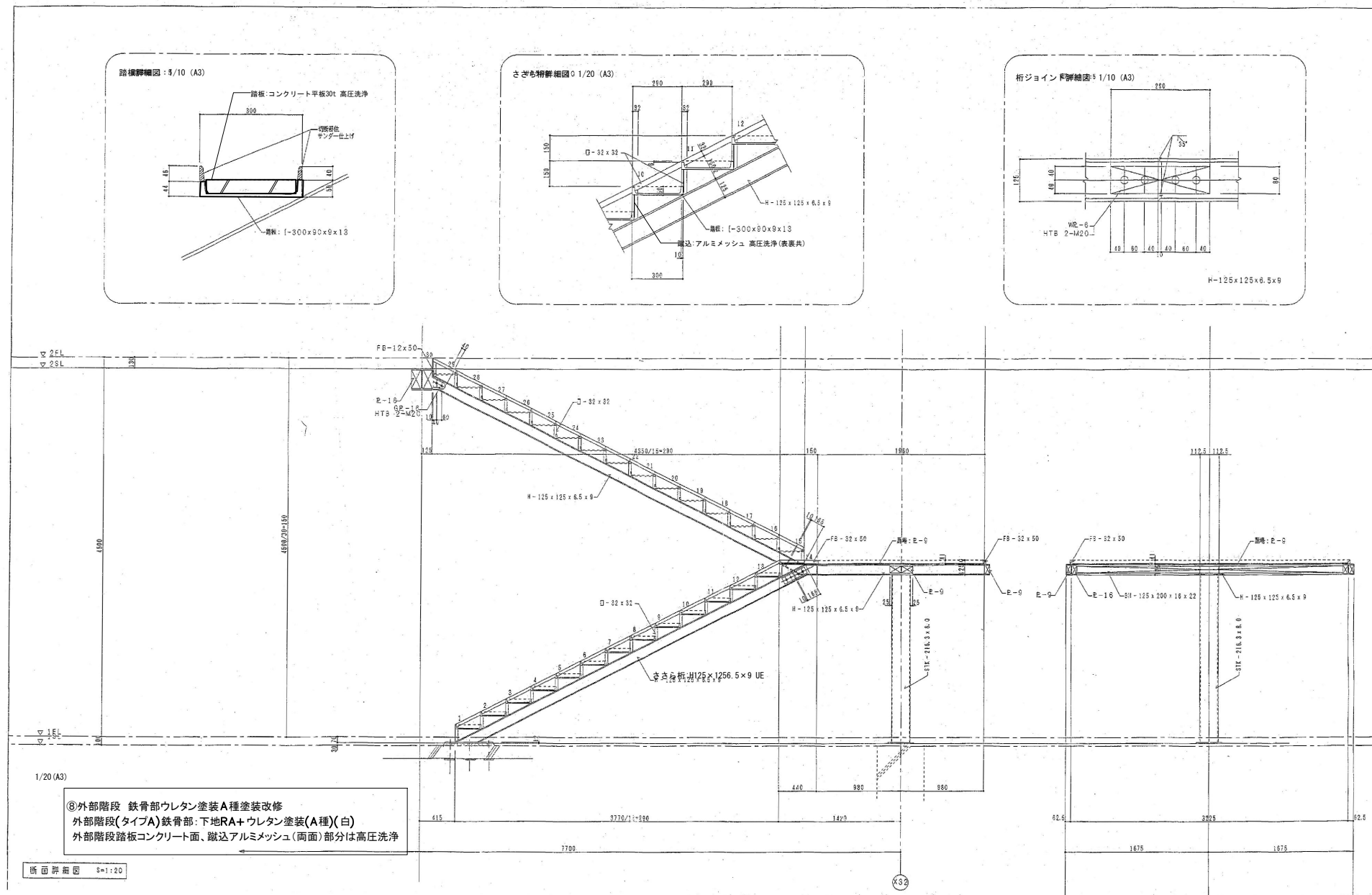
⑧外部階段 鉄骨部ウレタン塗装A種塗装改修
外部階段(タイプB)鉄骨部:下地RA+ウレタン塗装(A種)(白)
外部階段踏板コンクリート面、蹴込アルミメッシュ(両面)部分は高圧洗浄



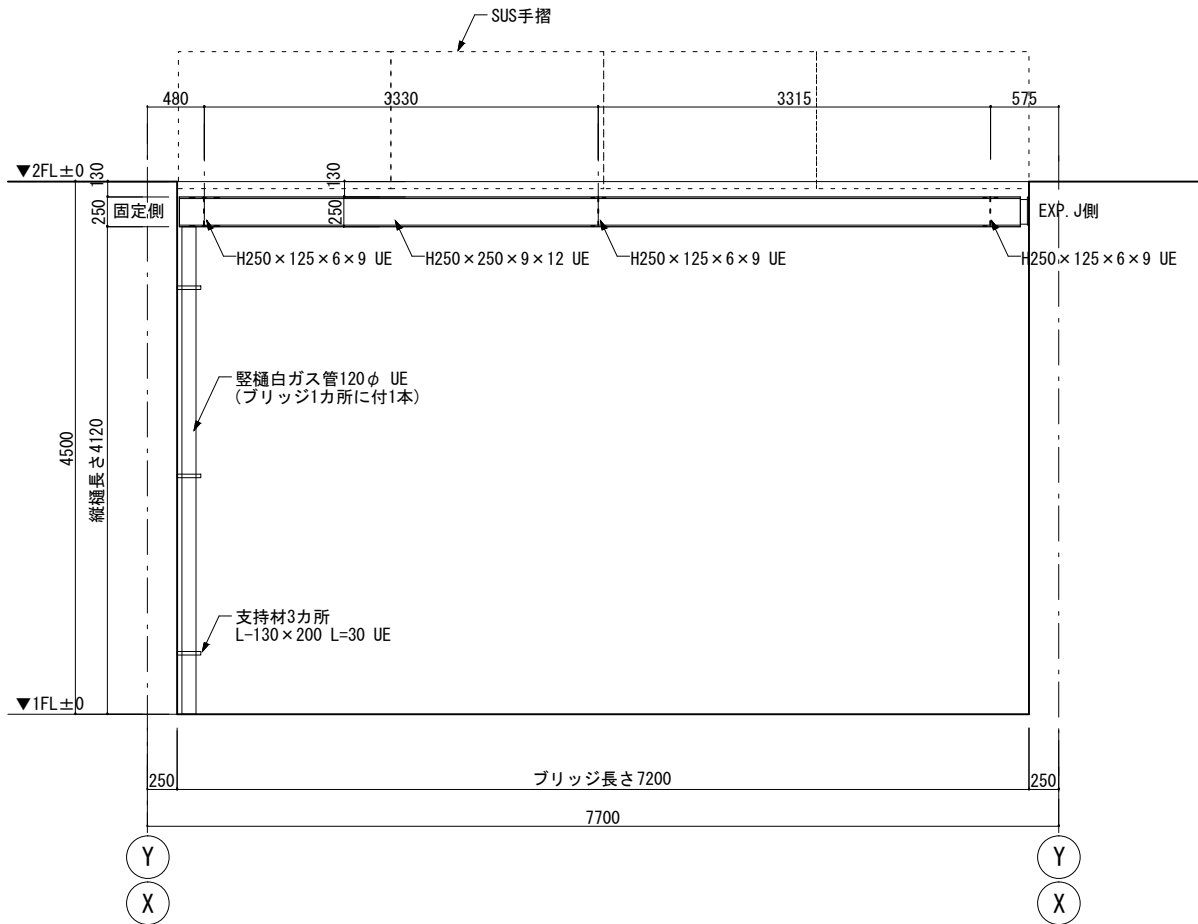
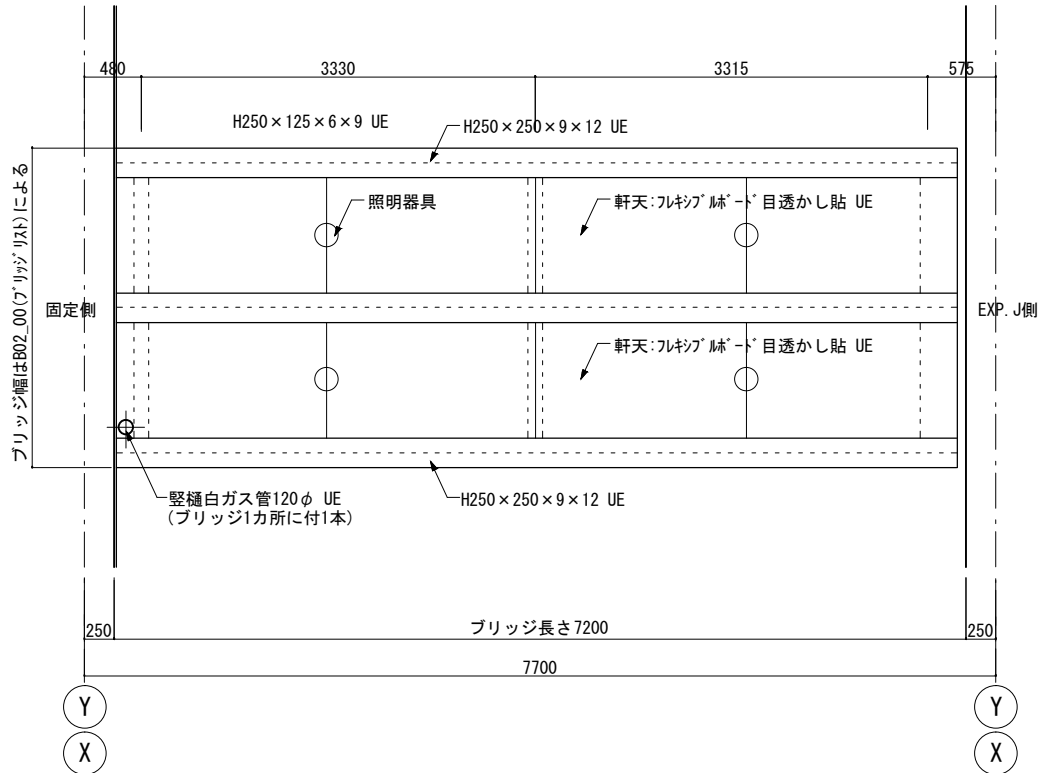
公立大学法人
埼玉県立大学

局長	副局長	部長	課長	担当

project title				title			
1 9 埼玉県立大学ウッドデッキ及び共通施設棟外壁等改修工事				外部階段(タイプB)平面詳細図			
check	。	。	。	memo	scale	A1 : 1/20 A3 : 1/40	date 2014. 01. 31 no B02_鉄骨07
株式会社 山本理顕設計工場 〒231-0002 横浜市中区海岸通4-24 万国橋SOKO 302 PHONE 045-226-2460 FAX 045-226-2462 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第8975号				一級建築士 山本理顕 大臣登録 第129567号			

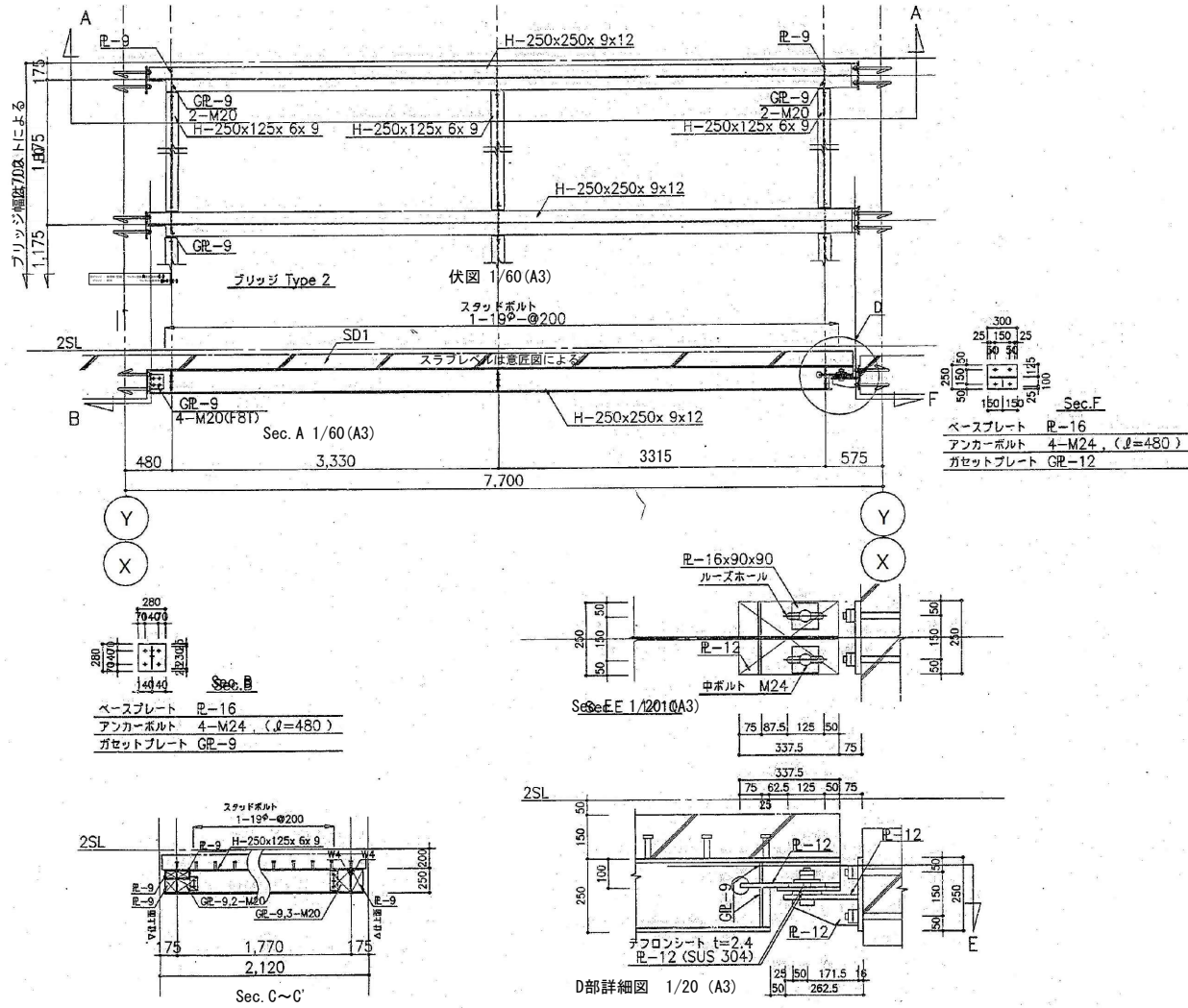


※タイプB共通図面



⑧ブリッジ：鉄骨部・縦樋：ウレタン塗装A種塗装改修(白)
ブリッジ：軒天：ウレタン塗装改修(C-1種)(白)

ブリッジ鉄骨詳細図
特記を除き 鉄骨材質 SN400A(亜鉛溶融メッキ)
耐力ボルト F8T(亜鉛溶融メッキ)
アンカーボルト SS400(亜鉛溶融メッキ)



ブリッジ鉄骨参考図

各部寸法・位置について図面と現場に
相違がある場合は、現場を優先とする。

公立大学法人
埼玉県立大学

局長 副局長 部長 課長 担当

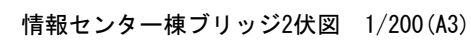
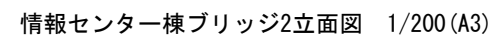
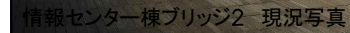
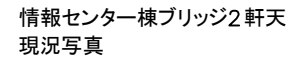
project title 19 埼玉県立大学ウッドデッキ及び共通施設棟外壁等改修工事

title ブリッジ詳細図

check memo

scale A1: 1/10.30 A3: 1/20.60 date 2014.01.31 no B02_鉄骨16

株式会社 山本理嗣設計工場 〒231-0002 横浜市中区海岸通4-24 万国橋SOKO 302 PHONE 045-226-2460 FAX 045-226-2462 一般建築士事務所 神奈川県知事登録 第8975号 一般建築士 山本理嗣 大臣登録 第129567号



⑧ブリッジ : 鉄骨部 縦樋 : ウレタン塗装A種塗装改修(白)
ブリッジ : 軒天 : ウレタン塗装改修(C-1種)(白)

[illegible]